

昭和くらしの学校

2016年度講座のご案内

登録文化財・昭和のくらし博物館で
衣食住の昭和の知恵を学ぶ講座です。
くらしの手仕事をとりもどし、現代
の生活に活かしてみませんか？



昭和のくらし博物館公認

昭和のくらし伝承士

12講座修了した方を“昭和のくらし伝承士”に認定します。重要文化財熊谷家住宅（島根県大田市）の「むかし家事教室」の講座も含まれます。（<http://kumagai.city.ohda.lg.jp>）詳しくは当館までお問い合わせください。

2016年 **12**月3日(土)

10:30~14:30

障子張り講座と和紙の魅力

講師: 増田勝彦先生(和紙文化研究会副会長)

世界的な紙の専門家に昔ながらの障子張りを学びます。はがした障子紙を燃やしてお釜でご飯を炊くお楽しみも。お昼を囲んだ後は、世界遺産に登録された和紙のお話をうかがいます。



2017年 **1**月28日(土)

10:30~13:00

つくろいもの講座

講師: 永野澄江先生(和裁士)

穴が開いたり、裂けたり、破れたりした服や着物、靴下なども、かつては何度も丁寧に繕って大切に着ていました。工夫された布の当て方や縫い方は感動的です。今では忘れられつつある、美しく丈夫な繕い方を楽しく学びます。



2017年 **3**月19日(日)

10:30~14:30

石見の郷土食“箱寿司”をつくる

講師: 吉田美穂子先生

(重要文化財熊谷家住宅・家の女たち)

世界遺産石見銀山のある大森町(島根県大田市)に伝わる“箱寿司”。祭りやお祝い事には欠かせない美しいお寿司を作ります。石見の郷土食のお話もうかがいます。箱寿司と家庭でも手軽に作れる簡易キットのお土産付きです。

会場: 昭和のくらし博物館

受講料: 1講座 **2,500**円(入館料、材料費込)

定員: **10**名程度 要予約(定員に達し次第メチ)

申込: 昭和のくらし博物館まで下記を添えて、メール、電話、FAXでお申込み下さい。

氏名/住所/電話番号(当日連絡のつく番号)・FAX番号

/メールアドレス(PCメールを受信できるもの)/年齢

講座開催日の5日前までに受講料を下記郵便振替口座にご入金ください。

*ご入金後の返金はできかねますのでご注意ください。

《郵便振替口座》

口座名: 昭和のくらし博物館 / 番号: 00110-9-138174

/ 通信欄—昭和くらしの学校受講料・受講希望日

- *お子さま連れでのご参加を希望される方は、当館までお問い合わせください。
- *汚れても良い服装、もしくはエプロンや三角巾などをご持参ください。
- *12/3は庭での作業となります。暖かい服装が上着をご用意ください。
- *キャンセルの場合は必ずご連絡ください。キャンセル待ちの方にご連絡します。なおキャンセルの場合は返金できませんことをご了承ください。

主催 / 昭和のくらし博物館・重要文化財熊谷家住宅

ご予約・お問合せ先

昭和のくらし博物館

〒146-0084 大田区南久が原2-26-19

TEL・FAX 03-3750-1808 (金・土・日・祝日 10:00-17:00)

mail@showanokurashi.com

<http://www.showanokurashi.com>



昭和のくらし博物館は、昭和26年建築の木造2階建ての庶民住宅(登録文化財小泉家住宅)を丸ごと公開している博物館。昭和30年前後のくらしの常設展示・企画展・特別展などの他、くらしを考える講座・イベントを随時開催。